

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月3日

上場会社名 株式会社 ダイドーリミテッド
 コード番号 3205 URL <http://www.daidoh-limited.com/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 安江 恵
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室長 (氏名) 福羅 喜代志
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東 名

TEL 03-3257-5022

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	6,209	△10.7	△37	—	113	—	58	—
21年3月期第1四半期	6,955	—	△258	—	△166	—	△330	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	1.67	1.67
21年3月期第1四半期	△9.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	54,113	27,991	51.3	800.78
21年3月期	55,914	28,270	50.1	792.79

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 27,734百万円 21年3月期 28,026百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	20.00	—	23.00	43.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	20.00	—	23.00	43.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	12,800	△12.7	△600	—	△590	—	△440	—	△12.45
連結累計期間	27,100	△11.2	120	△49.9	190	△27.4	△170	—	△4.81

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 37,696,897株 21年3月期 37,696,897株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 3,062,908株 21年3月期 2,345,594株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 35,080,190株 21年3月期第1四半期 36,290,679株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年6月30日）におけるわが国経済は、世界的な景気後退から、企業収益が急激に悪化するなど雇用・所得環境の厳しさが増し、個人消費は引続き冷え込んだ状況で推移いたしました。

衣料品業界におきましても、景気の先行き不安や雇用情勢の悪化、所得の伸び悩みなどで消費マインドは冷え込み厳しい状況下にあります。

このような経営環境が続くなか、当社グループは「お客様第一」「品質本位」の企業理念を基に事業改革をすすめておりますが、当第1四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年6月30日）における衣料原料事業の中国工場群におきましては経費の削減・生産の効率化を進めておりますが、世界的な不況の影響により国内外からの受注減少で生産量が大きく落ち込み、また、テキスタイル事業におきましても、紳士服の低価格化と販売不振の影響などで収益共に低調に推移いたしました。

衣料製品事業では、衣料消費減退は顕著で、婦人服販売においてスカート・パンツ等のアイテムが好調な動きをみせたものの、ジャケットと、紳士服販売でのスーツ、ジャケット等の春夏物商戦の主力アイテムが百貨店販売で数量が予定を下回り、さらに単価につきましても在庫圧縮のセール販売もあり厳しい状況となりましたが経費の削減により利益につきましても、前年同期を若干下回ることとなりました。

このような厳しい市場環境下ではありますが、不動産賃貸等事業は経費の削減や、人員の異動により昨年同期を上回る利益を確保することができました。

また、中国現地法人の当第1四半期（1月～3月）におきまして、円安・人民元高となり為替差益を122百万円計上いたしました。

この結果、第1四半期連結累計期間連結売上高は6,209百万円（前年同四半期比10.7%減）、連結経常利益は113百万円（前年同期は経常損失166百万円）、連結四半期純利益は58百万円（前年同期は四半期純損失330百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における総資産は、前連結会計年度末と比較して1,801百万円減少し、（前連結会計年度比3.2%減）54,113百万円となりました。この主な内容は、配当金の支払813百万円、減価償却による固定資産の減少556百万円であります。純資産は278百万円減少し27,991百万円となり、自己資本比率は51.3%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第1四半期連結会計期間末におけるキャッシュ・フローは、1,231百万円の収入超過となり、現金及び現金同等物の残高は、3,861百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費556百万円、たな卸資産の減少が441百万円あり966百万円の収入超過となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出181百万円がありました。投資有価証券売却による収入1,598百万円および有価証券の償還による収入1,000百万円があり、2,512百万円の収入超過となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額813百万円、長期・短期借入金の返済による支出1,125百万円により、2,302百万円の支出超過となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の国内景気はさらに減速感が強まり、依然として厳しい経営環境がつづくことが予想され、当社の業績も影響を受けることが見込まれますが、平成22年3月期の連結業績予想につきましては、平成21年5月7日発表いたしました第2四半期累計期間・通期業績予想の数値を変更いたしておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当する事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性に関しては、前連結会計年度末の検討において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに、前連結会計年度末からの重要な一時差異の変動を加味したものを使用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当する事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,861	2,630
受取手形及び売掛金	2,534	2,946
有価証券	949	999
たな卸資産	5,250	5,567
その他	1,938	1,179
貸倒引当金	△35	△11
流動資産合計	14,498	13,311
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,327	13,644
その他(純額)	3,796	3,617
有形固定資産合計	17,124	17,261
無形固定資産		
395		370
投資その他の資産		
投資有価証券	19,742	21,336
その他	2,580	3,865
貸倒引当金	△227	△231
投資その他の資産合計	22,095	24,970
固定資産合計	39,615	42,603
資産合計	54,113	55,914
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,844	2,126
短期借入金	9,091	9,604
1年内返済予定の長期借入金	1,250	1,250
未払法人税等	28	97
賞与引当金	102	69
その他	1,957	1,935
流動負債合計	14,274	15,085
固定負債		
長期借入金	—	625
長期預り保証金	10,156	10,246
その他	1,691	1,687
固定負債合計	11,847	12,558
負債合計	26,121	27,644

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,891	6,891
資本剰余金	8,765	8,765
利益剰余金	15,260	16,015
自己株式	△3,454	△3,101
株主資本合計	27,463	28,570
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△272	△785
為替換算調整勘定	543	240
評価・換算差額等合計	270	△544
新株予約権	132	129
少数株主持分	124	114
純資産合計	27,991	28,270
負債純資産合計	54,113	55,914

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	6,955	6,209
売上原価	3,249	2,790
売上総利益	3,706	3,419
販売費及び一般管理費	3,965	3,457
営業損失(△)	△258	△37
営業外収益		
受取利息	204	143
受取配当金	132	116
為替差益	—	122
その他	48	24
営業外収益合計	385	406
営業外費用		
支払利息	98	90
為替差損	142	—
持分法による投資損失	36	146
その他	15	19
営業外費用合計	293	255
経常利益又は経常損失(△)	△166	113
特別利益		
投資有価証券売却益	—	260
その他	—	4
特別利益合計	—	264
特別損失		
固定資産除却損	9	3
事務所移転費用	3	—
減損損失	—	39
その他	5	9
特別損失合計	18	52
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△184	325
法人税、住民税及び事業税	88	16
法人税等調整額	64	249
法人税等合計	153	266
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△7	1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△330	58

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△184	325
減価償却費	584	556
受取利息及び受取配当金	△336	△259
支払利息	98	90
持分法による投資損益(△は益)	36	146
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△260
たな卸資産の増減額(△は増加)	△92	441
売上債権の増減額(△は増加)	723	551
仕入債務の増減額(△は減少)	39	△388
その他	△15	△260
小計	852	942
利息及び配当金の受取額	194	140
利息の支払額	△57	△47
法人税等の支払額	△1,960	△69
営業活動によるキャッシュ・フロー	△971	966
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△182	△181
有価証券の償還による収入	2,500	1,000
投資有価証券の売却による収入	—	1,598
その他	109	95
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,426	2,512
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△500
長期借入金の返済による支出	△1,458	△625
配当金の支払額	△2,104	△813
その他	16	△364
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,545	△2,302
現金及び現金同等物に係る換算差額	△77	54
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,167	1,231
現金及び現金同等物の期首残高	4,279	2,630
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,111	3,861

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。